

# AP-2100 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・アルビコ交通20100形  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**！ 注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

・ライトユニット	:	1個/セット
・穴あけガイドシール	:	1枚/セット
・帯ブラ板(0.25t 幅1.0mm、長さ約15mm)	:	1枚/セット
・助手席側ライト穴スペーサー	:	1枚/セット

【その他】


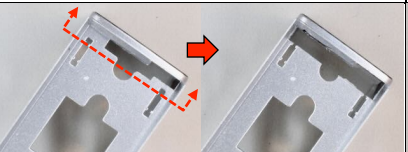

・説明書(本紙)	:	1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm)	:	3枚/箱


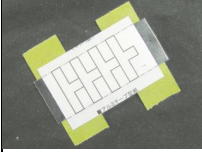

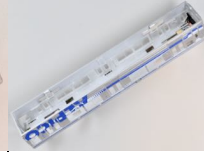
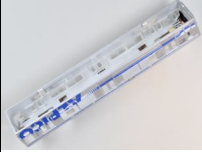


※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ポンチ(プッシュピンなども可)
・精密ヤスリ(平、棒、針ヤスリなど)	・サンドペーパー
・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビエ」など)	・補修用の塗料(黒)

## ●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 バンタグラフを外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面窓を外す	1-5 屋根を外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフは、脚を内側から楊枝などで押し外します。	前面透明パーツとの噛み合部をコジって、側窓を外します。	前面窓が自然に外れますので、取り出します。	まず、中央4ヶ所のフックを楊枝などで押し外します。
2. 車体を加工する				
(1-5つづき)	2-1 天井の開口を大きくする	2-2 運転席側のライト穴をあける		
				
次いで、天井両サイドのツメを楊枝などで押し、屋根を外します。	天井の、屋根のツメ穴の前寄りの突起より前の部分を切り取ります。前面や側面の先端を痛めないように注意します。切断面を整え、仕上げます。	穴あけガイドシールを切り出します。	穴あけガイドシールを、運転席側の扉板に貼ります。	
(2-2つづき)				
				
ライト穴の4隅に、ポンチで印を付けます。	ライト穴の4隅に、0.3mmの穴をあけます。	ライト穴の4つの辺に、0.3mmの穴を多数あけ、カッターで開かないで四角い穴にし、ヤスリで仕上げます。窓ガラスの内側となるので、多少ラフでも大丈夫です。	帯ブラ板を長さ1mm強に切り、ライト穴の中央に立て、プラモデル用接着剤で固定します。帯ブラ板の長さは、現物合わせて調整します。	ライト穴の断面を、黒の塗料で塗装します。
4. ライトユニットを取り付ける				
2-2 側窓を加工する	3-1 ライトユニットの取付	3-2 助手席側ライト穴スペーサーを取り付ける	3-3 ライトユニット上面の遮光	
				
側窓の前端上部を、乗務員扉の窓の上前の角に接する45度の線でカットします。	ライトユニットをはめ、両面テープで、前面及び天井に固定します。	助手席側ライト穴スペーサーを2枚切り出し、プラモデル用接着剤で張り合わせ、厚さを1mmにします。	助手席側ライト穴スペーサーを助手席側のライトレンズ部分にはめ、両面テープ片でライトユニットのツバに固定します。	2mm×15mmのポリエステルテープを用意し、ライトユニットと、ボディ前面の斜めになった部分及び助手席側ライト穴スペーサーの間に貼ります。

4. 配線する				
3-4 前面窓をはめる		4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		
				
前面窓をはめ、両面テープで固定します。		写真のように、側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所ずつのツメの上に載せます。		
本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4枚のアルミテープを切り出します。		側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。両側・前後の4ヶ所のアルミテープを車体に貼り付けます。		
4-2 側窓下をアルミテープで結ぶ		4-3 ライトユニットに配線する		4-4 側窓下の重ね貼り
				
3mm × 64mmを2本切り出し、前後のツメの間を結ぶように貼り付けます。中央のツメは、ツメの下をくぐらせます。		1.5mm × 30mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。余ったテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		3mm × 15mmのアルミテープで、側窓下の4-1のアルミテープと、ライトユニットからのアルミテープを接続します。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 4mmのアルミテープを重ね貼ります。余ったテープは基板側面に折り込みます。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

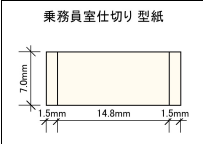


### ●室内灯を取り付ける場合

1. ツメをカットする



屋根の固定用ツメ4箇所をカットします。

### ●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>7.0mm 1.5mm 14.8mm 1.5mm</p> <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

AP-2100 説明書 1.00  
2023/12/13 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。  
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》  
イズムワークス・直売所  
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。  
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

**ISM WORKS**  
ism-works.shop-pro.jp

